

2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月3日

上場会社名 兼松株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8020 URL <https://www.kanematsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮部 佳也
 問合せ先責任者 (役職名) 主計部長 (氏名) 藤井 励起 TEL 03-6747-5000
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	224,492	4.7	9,567	1.2	8,872	△5.2	6,026	△14.7	5,440	△14.3	13,457	△3.2
2023年3月期第1四半期	214,466	22.2	9,450	87.2	9,357	77.1	7,067	87.7	6,345	95.0	13,908	388.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	65.12	64.91
2023年3月期第1四半期	75.99	75.82

(注) 「営業利益」は、要約四半期連結損益計算書における「営業活動に係る利益」を示しております。

「基本的1株当たり四半期利益」および「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	695,484	153,405	137,000	19.7
2023年3月期	677,588	143,423	128,525	19.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	37.50	—	37.50	75.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	960,000	5.3	40,500	4.1	36,000	0.9	23,500	26.5	281.32

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	84,500,202株	2023年3月期	84,500,202株
2024年3月期1Q	956,501株	2023年3月期	956,231株
2024年3月期1Q	83,543,842株	2023年3月期1Q	83,515,185株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
要約四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～6月30日)の世界経済は、ロシア・ウクライナ戦争の長期化や、各国での根強いインフレ、金融引締め継続による景気減速のリスクなど、不透明な状況が続いています。

米国では、インフレの鈍化傾向を受けて金融引締めが転換点を迎つつある一方で、依然として雇用情勢は堅調で個人消費も底堅く、強弱材料が交錯する中、金融引締め継続による景気の下振れリスクも懸念されます。

欧州では、ロシア・ウクライナ情勢の影響によるエネルギー需給や資源高は落ち着く一方で、インフレ圧力が根強い中、金融引締め継続により景気は減速しており、回復の見通しは不透明な状況です。

中国では、「ゼロコロナ」政策の解除後、消費が戻つつある一方で、雇用悪化や不動産市況の低迷により、景気下押し圧力も懸念されます。

日本経済は、行動制限の解除により個人消費やインバウンド需要が回復するなど、経済活動正常化の動きが続く中、設備投資需要・IT投資需要は堅調に推移し、景気は緩やかに回復しています。一方で、海外経済の減速、資源・エネルギー価格や原材料価格の上昇など各種コストの上昇は下押し圧力となりました。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、次のとおりとなりました。

エネルギー需要が堅調に推移したエネルギー事業や市況上昇を受けた食糧事業、半導体部品の販売が好調に推移した半導体部品・製造装置事業を中心に増収となりました。堅調に推移したICTソリューション事業や、航空機関連部品の販売が伸長した航空宇宙事業などが増益となった一方、海外の相場高や円安などの影響を受けた畜産事業や、主要穀物相場が軟調に推移した食糧事業は、好調に推移した前年同期に対して減益となったことに加え、販売台数の減少や店舗再編などにかかるコスト先行が影響したモバイル事業なども減益となりました。

その結果、収益は、前年同期比100億26百万円(4.7%)増加の2,244億92百万円となり、売上総利益は、前年同期比16億35百万円(5.5%)増加の312億43百万円となりました。営業活動に係る利益は、前年同期比1億17百万円(1.2%)増加の95億67百万円となりました。税引前四半期利益は、支払利息の増加などの影響により、前年同期比4億85百万円(5.2%)減少の88億72百万円となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比9億5百万円(14.3%)減少の54億40百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 電子・デバイス

収益は半導体部品・製造装置事業やモバイル事業、ICTソリューション事業の増収により、前年同期比42億19百万円増加の637億67百万円、営業活動に係る利益は電子機器・電子材料事業やモバイル事業の減益により3億41百万円減少の27億51百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は64百万円減少の16億33百万円となりました。

② 食料

収益は食糧事業や食品事業の増収により前年同期比10億35百万円増加の838億49百万円、営業活動に係る利益は畜産事業の減益により59百万円減少の31億32百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は8億58百万円減少の17億10百万円となりました。

③ 鉄鋼・素材・プラント

収益はエネルギー事業や鋼管事業の増収により前年同期比69億8百万円増加の517億3百万円、営業活動に係る利益は鋼管事業などの増益により3億83百万円増加の26億35百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1億86百万円減少の11億57百万円となりました。

④ 車両・航空

収益は航空宇宙事業の減収により前年同期比14億21百万円減少の221億72百万円、営業活動に係る利益は航空宇宙事業や車両・車載部品事業の増益により 2 億 4 百万円増加の 8 億47百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 2 億15百万円増加の 6 億97百万円となりました。

⑤ その他

収益は前年同期比 7 億15百万円減少の29億98百万円、営業活動に係る利益は62百万円減少の 2 億 1 百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は88百万円減少の 2 億11百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および資本の状況

当第 1 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比178億96百万円増加の6,954億84百万円となりました。

有利子負債については、長期借入金の増加などにより前連結会計年度末比59億63百万円増加の2,338億57百万円となりました。現預金を差し引いたネット有利子負債は、前連結会計年度末比39億45百万円増加の1,518億93百万円となりました。なお、有利子負債にはリース負債を含めておりません。

資本のうち、親会社の所有者に帰属する持分については、親会社の所有者に帰属する四半期利益の積上げおよび円安に伴うその他の資本の構成要素の増加などにより、前連結会計年度末比84億75百万円増加の1,370億円となりました。

その結果、親会社所有者帰属持分比率は19.7%、ネット有利子負債資本倍率（ネットDER）は1.1倍となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比20億45百万円増加の815億 7 百万円となりました。

当第 1 四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、営業収入の積上げなどにより、10億72百万円の収入（前年同期は51億39百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却などにより、21億21百万円の収入（前年同期は27億46百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の増加による収入があった一方で、配当金の支払いやリース負債の返済などにより、17億87百万円の支出（前年同期は52億70百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、2023年 5 月 9 日公表の連結業績予想から変更はありません。

* 将来情報に関するご注意

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	79,462	81,507
営業債権及びその他の債権	245,890	231,454
棚卸資産	156,071	171,714
その他の金融資産	5,633	12,356
その他の流動資産	28,896	34,590
流動資産合計	515,954	531,622
非流動資産		
有形固定資産	47,188	46,721
のれん	14,481	15,324
無形資産	28,055	28,213
持分法で会計処理されている投資	19,947	19,562
営業債権及びその他の債権	1,606	1,506
その他の投資	37,888	40,840
その他の金融資産	6,656	6,534
繰延税金資産	2,221	1,578
その他の非流動資産	3,589	3,578
非流動資産合計	161,634	163,861
資産合計	677,588	695,484

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	206,609	208,245
社債及び借入金	162,189	160,866
リース負債	7,685	7,982
その他の金融負債	23,939	26,242
未払法人所得税	6,488	2,714
引当金	358	46
その他の流動負債	29,199	28,342
流動負債合計	436,469	434,439
非流動負債		
社債及び借入金	65,704	72,990
リース負債	12,992	12,627
その他の金融負債	3,512	3,735
退職給付に係る負債	6,198	6,197
引当金	2,155	2,217
繰延税金負債	5,975	8,807
その他の非流動負債	1,156	1,064
非流動負債合計	97,695	107,640
負債合計	534,164	542,079
資本		
資本金	27,781	27,781
資本剰余金	—	—
利益剰余金	80,543	82,712
自己株式	△1,259	△1,259
その他の資本の構成要素		
在外営業活動体の換算差額	8,878	11,875
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	11,829	13,708
キャッシュ・フロー・ヘッジ	752	2,183
その他の資本の構成要素合計	21,460	27,766
親会社の所有者に帰属する持分合計	128,525	137,000
非支配持分	14,898	16,404
資本合計	143,423	153,405
負債及び資本合計	677,588	695,484

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
 (要約四半期連結損益計算書)
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2022 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2023 年 6 月 30 日)
収益	214,466	224,492
原価	△184,858	△193,248
売上総利益	29,608	31,243
販売費及び一般管理費	△22,225	△24,841
その他の収益・費用		
固定資産除売却損益	△3	1,874
その他の収益	2,221	1,593
その他の費用	△149	△301
その他の収益・費用合計	2,068	3,165
営業活動に係る利益	9,450	9,567
金融収益		
受取利息	50	240
受取配当金	561	846
その他の金融収益	133	146
金融収益合計	746	1,233
金融費用		
支払利息	△631	△1,520
その他の金融費用	△13	△67
金融費用合計	△644	△1,587
持分法による投資損益	△195	△341
税引前四半期利益	9,357	8,872
法人所得税費用	△2,289	△2,845
四半期利益	7,067	6,026
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	6,345	5,440
非支配持分	721	586
計	7,067	6,026
親会社の所有者に帰属する 1 株当たり 四半期利益		
基本的 1 株当たり四半期利益 (円)	75.99	65.12
希薄化後 1 株当たり四半期利益 (円)	75.82	64.91

(要約四半期連結包括利益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期 連結累計期間 (自2022年 4 月 1 日 至2022年 6 月30日)	当第 1 四半期 連結累計期間 (自2023年 4 月 1 日 至2023年 6 月30日)
四半期利益	7,067	6,026
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	503	1,892
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△22	△14
純損益に振り替えられることのない項目合計	481	1,877
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,317	4,047
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,332	1,424
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	708	80
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目合計	6,358	5,552
税引後その他の包括利益	6,840	7,430
四半期包括利益	13,908	13,457
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	12,228	11,745
非支配持分	1,679	1,712
計	13,908	13,457

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2022年 4月 1日 残高	27,781	27,164	89,280	△1,305	5,296	10,068
四半期利益			6,345			
その他の包括利益					3,910	629
四半期包括利益	—	—	6,345	—	3,910	629
配当金			△2,923			
非支配持分株主に対する配当金						
自己株式の取得				△0		
非支配持分株主との資本取引		7				
株式報酬取引		48				
所有者との取引額合計	—	55	△2,923	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△0			0
2022年 6月 30日 残高	27,781	27,219	92,702	△1,305	9,206	10,698

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	その他の資本の構成要素合計			
2022年 4月 1日 残高	1,198	16,563	159,484	39,798	199,282
四半期利益		—	6,345	721	7,067
その他の包括利益	1,343	5,882	5,882	957	6,840
四半期包括利益	1,343	5,882	12,228	1,679	13,908
配当金		—	△2,923		△2,923
非支配持分株主に対する配当金		—	—	△1,079	△1,079
自己株式の取得		—	△0		△0
非支配持分株主との資本取引		—	7	△0	7
株式報酬取引		—	48		48
所有者との取引額合計	—	—	△2,867	△1,079	△3,947
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		0	—		—
2022年 6月 30日 残高	2,541	22,446	168,845	40,398	209,243

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2023年 4月 1日 残高	27,781	—	80,543	△1,259	8,878	11,829
四半期利益			5,440			
その他の包括利益					2,997	1,877
四半期包括利益	—	—	5,440	—	2,997	1,877
配当金			△3,132			
非支配持分株主に対する配当金						
自己株式の取得				△0		
非支配持分株主との資本取引		△225				
株式報酬取引		106				
非支配持分株主に付与された プット・オプション		△18				
所有者との取引額合計	—	△136	△3,132	△0	—	—
利益剰余金から資本剰余金への 振替		136	△136			
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			△1			1
2023年 6月30日 残高	27,781	—	82,712	△1,259	11,875	13,708

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	その他の資本の構成要素合計			
2023年 4月 1日 残高	752	21,460	128,525	14,898	143,423
四半期利益		—	5,440	586	6,026
その他の包括利益	1,430	6,304	6,304	1,125	7,430
四半期包括利益	1,430	6,304	11,745	1,712	13,457
配当金		—	△3,132		△3,132
非支配持分株主に対する配当金		—	—	△137	△137
自己株式の取得		—	△0		△0
非支配持分株主との資本取引		—	△225	△68	△293
株式報酬取引		—	106		106
非支配持分株主に付与された プット・オプション		—	△18		△18
所有者との取引額合計	—	—	△3,270	△205	△3,475
利益剰余金から資本剰余金への 振替			—		—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替		1	—		—
2023年 6月30日 残高	2,183	27,766	137,000	16,404	153,405

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。なお、本基準等を適用したことによる要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IAS第12号	法人所得税	単一の取引から生じた資産および負債に係る繰延税金の会計処理の明確化

(セグメント情報等)

報告セグメントの利益は、親会社の所有者に帰属する四半期利益ベースの数値であります。
セグメント間の内部収益および振替高は外部顧客との取引価格に準じて決定しております。

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2022 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	電子・ デバイス	食料	鉄鋼・ 素材・ プラント	車両・航空	計			
収益								
外部顧客からの収益	59,548	82,814	44,795	23,593	210,752	3,713	—	214,466
セグメント間収益	130	0	34	0	164	56	△221	—
収益合計	59,679	82,814	44,830	23,593	210,917	3,770	△221	214,466
営業活動に係る利益 または損失 (△)	3,092	3,191	2,252	643	9,180	263	6	9,450
セグメント利益または 損失 (△)	1,697	2,568	1,343	482	6,092	299	△45	6,345

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流・保険サービス事業およびジオテック事業等を含んでおります。

2. 調整額は、次のとおりであります。

- ・営業活動に係る利益または損失 (△) の調整額 6 百万円には、セグメント間取引消去 6 百万円が含まれております。
- ・セグメント利益または損失 (△) の調整額 △45 百万円には、セグメント間取引消去 △2 百万円、各セグメントに配分していない全社費用 △43 百万円が含まれております。全社費用の主な内容は、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異等であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	電子・ デバイス	食料	鉄鋼・ 素材・ プラント	車両・航空	計			
収益								
外部顧客からの収益	63,767	83,849	51,703	22,172	221,493	2,998	—	224,492
セグメント間収益	290	0	14	0	305	51	△357	—
収益合計	64,057	83,850	51,718	22,172	221,799	3,049	△357	224,492
営業活動に係る利益 または損失 (△)	2,751	3,132	2,635	847	9,367	201	△1	9,567
セグメント利益または 損失 (△)	1,633	1,710	1,157	697	5,200	211	28	5,440

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流・保険サービス事業およびジオテック事業等を含んでおります。

2. 調整額は、次のとおりであります。

- ・営業活動に係る利益または損失 (△) の調整額△1百万円には、セグメント間取引消去△1百万円が含まれております。
- ・セグメント利益または損失 (△) の調整額28百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各セグメントに配分していない全社費用28百万円が含まれております。全社費用の主な内容は、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異等であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。